

博多支部第8回定期大会開催！

2022年8月27日（土）「福岡県中小企業振興センター」にて博多支部第8回定期大会が行われました。



運行管理分会の栗原議長の進行のもと、2021年度活動報告・決算報告・会計監査報告が行われ、2022年度の運動方針（案）・予算（案）が提起されました。また、質疑では7人の代議員から発言がありました。

発行責任者…石田昌幸

編集責任者…児玉一美

2022.9.1
発行者…九州労組博多支部
なんしよっと博多支部2022
第1号



◇家永代議員（博多運転区分会）

- ・新型コロナの影響で勤務が厳しい状況にも関わらず臨時列車を走らせている。現場は運動が当たり前となり、十分な休養が取れているとは言えない。臨時列車は運休するなどの対応を求めてほしい。
- ・人事交流で来た運転士が元職場に異動となっているが、本人には早めに通知をしてほしい。
- ・賃金改定の際に、現在求めている車種手当の要素は基本給に組み入れて欲しい。



◇前田代議員（南福岡運転区分会）

- ・コロナの影響で勤務変更が多発しており、若手を中心に乗務員や助役の負担、疲労は明らかに増えている。乗務員の疲労は安全の基盤を脅かしかねない。今後もコロナで出勤できない社員が一定数いることを前提とした要員体制を強く求める。



◇森永代議員（運行管理分会）

- ・現在コロナの影響により乗務員職場がひっ迫しており、運行管理部の組合員に兼務発令が出ている。それに伴い、運行管理部にも他職場からの兼務社員が来ているが、それでも厳しい状況が続いており、業務に支障が出ている。会社に対し、コロナ禍に対応しうる要員配置を強く求めてほしい。
- ・東京指令の単身者は年に6回会社の費用で九州に帰省できるが、回数を増やして欲しい。



◇櫻井代議員（博多新幹線乗務所分会）

- ・マルチスキル化に伴う手当について
運転士が車掌業務をすることで、乗務手当が減っている。運転士が車掌として乗務しても、運転士として業務した場合と同じ水準の手当が付くように措置を求める。
- ・可動柵の安全確保について
ここ一年で、可動柵内にお客さまが取り残される事象が4件も発生しているが、会社は安全の確保は十分と言う。認識が甘いのではないか。節電を意識しすぎず照明を明るくする・柵内の死角を無くす・柵内に人がいるときは柵が閉まらない設備を整えるなどの安全確保のための対策を求める。
- ・新賃金制度について
乗務員は1人仕事のため、成果やチャレンジがどのように評価されるのか不安。時間外労働ありきの評価がなされるのではないかとの声もある。評価基準を明確にしてもらいたい。



◇隅倉代議員（博多運転区分会）

- ・現在のJR九州は社員を大切にしているとは到底思えない。社員を大切にしない会社は生き残ることはできない。毎年きちんとベースアップや昇給を行うなど人材を大切に、もっと危機感を持つべきである。
- ・DLに対する特勤手当の新設（もしくは多車種資格者の乗務員の給与アップ）、嘱託再雇用社員の賃金大幅増、職場の実状にあった勤務システムの導入、乗務員による座席の方転の廃止、車内座席を全てロングシートへの変更を求める。



◇横川代議員（船舶分会）

クインビートル就航後、労働環境が一変し労使間交渉が増えたことで労働組合の認知度は高くなったと感じられる。しかし、2020年度の高速船プロパー社員の希望退職の影響はとて大きく、少数のベテランプロパー社員は残っているものの、現在は人員の補充もなく、JR九州からの出向者とコロナ直前に入社した若手社員という社員構成になっている。また、昨今は転職に抵抗がない社員が多く、このままでは世代交代・技術継承が困難となり、安全・安定輸送に支障が出るのではないかと危機感を抱いている。この危機を回避するためには、ベースアップや賞与の増額など、若手社員が頑張ろうと思える会社作りが必要だと考えている。引き続き労使間交渉ではJR九州労組の力添えをお願いしたい。



◇吉田代議員（博多駅連合分会）

新型コロナの影響で、乗務員区所だけではなく、博多駅も人手が足りていない。駅の窓口を一つ閉めなければならないほど、人員が不足している。要員数の通り配置するのではなく、今回のような事態も踏まえて、余裕を持った人員配置をするべきである。また、退職する社員が多く、今後の不安である。

代議員からの質疑のあと、中村書記長・夏迫業務部長を中心に答弁を行い、2022年度の方針案は可決され、最後に石田委員長長の「団結ガンバロー」で閉会となりました。

☆最優秀分会表彰式☆

博多支部の「南福岡車両区分会」と「博多新幹線乗務所分会」が見事最優秀分会に選ばれました！博多支部から2分会が最優秀分会に選出され、一年間の功績が認められた結果です！



南福岡車両区分会（清原さん）



博多新幹線乗務所分会（櫻井さん）

☆退任役員・新任役員の紹介☆

今回の大会をもって、原信康さん（写真右）と吉田貴史さんが博多支部の役員を退任されました。吉田さんは約2年間、原さんは約9年間役員としてずっと支部を支えてくださいました。本当にありがとうございました！



そして、新たに「小山一真さん（博多新幹線乗務所分会）写真左」と「隅倉栄一さん（博多運転区分会）写真右」が選出されました！



JR九州労組博多支部 執行委員名簿

役職名	氏名	職場	再・新
執行委員長	石田 昌幸	南福岡車両区	再
執行副委員長	宮路 享	(株)ゼネラルアサヒ 【出向】	〃
〃	夏迫 貴康	久留米運輸センター	再
〃	児玉 二美	運行管理部	新
書記長	中村 秀人	南福岡駅	再
執行委員	本田 守	JR九州セコム【出向】	〃
〃	日高 雅樹	JR九州高速船【出向】	〃
〃	内山 亮太	運行管理部	〃
〃	野中 泰輔	運行管理部	〃
〃	下ノ原しおり	(株)エフジェイエンターテインメントサービス 【出向】	〃
〃	藤下 健人	博多車掌区	〃
〃	矢野 靖昌	運行管理部	〃
〃	國料 大和	建設工事部	〃
〃	隅倉 栄一	博多運転区	新
〃	小山 一真	博多新幹線乗務所	新
会計監査	保田 哲行	JR九州サービスサポート(株)【出向】	再
〃	養父 克典	JR九州電気システム(株)【出向】	〃